

(株)エプコ

(2311 東証プライム)連結

発行元:株式会社KCR総研 電話06-6965-6100

監修アナリスト 金田一 洋次郎

基本情報

発表日	郵便番号	住所	電話番号
22/05/30	130-0012	東京都墨田区太平4-1-3	03-6853-9165
【設立年月】	1992/06	【業種】 サービス業	【決算期】 12月
【代表者】	岩崎 辰之	【生年月日】 1964年11月10日	【開示責任者】 代表取締役CFO 吉原 信一郎
【優待】	有	0円相当	【取引単位(株)】 100
【配当利回】	4.5		【時価総額(百万円)】 6,614
【優待利回】	0.0		【優待内容・中間配】 中間配有
【実質利回】	4.5		【高値騰落率】 -68.2
			【安値騰落率】 9.2
			【予想PER】 17.2
			【PBR(倍)】 1.58

事業内容

水回りの配管設計、電気配線設計、太陽光パネルの配置設計など住宅設備の設計サービスを主力にアフターメンテ、新エネルギー事業を展開。

決算情報

決算期	売上高 (伸び率) (百万円)	経常利益 (伸び率) (百万円)	1株当たり 利益 (円)	1株当たり 配当金 (円)	売上高 経常 利益率
19/12連	4,150	597	48.0	30.0	14.4%
20/12連	4,380 5.5%	465 -22.1%	49.2	30.0	10.6%
21/12連	4,696 7.2%	370 -20.4%	73.9	32.0	7.9%
今KCR予想	5,105 8.7%	500 35.2%	37.6	32.0	9.8%
来KCR予想	5,870 15.0%	646 29.1%	47.6	32.0	11.0%

投資判断

総合判断レーティング

+2 BUY

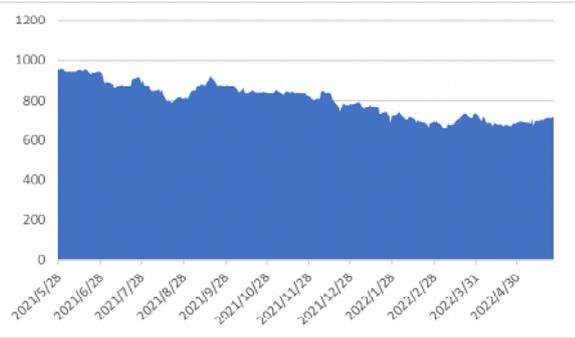


目標株価

888 円

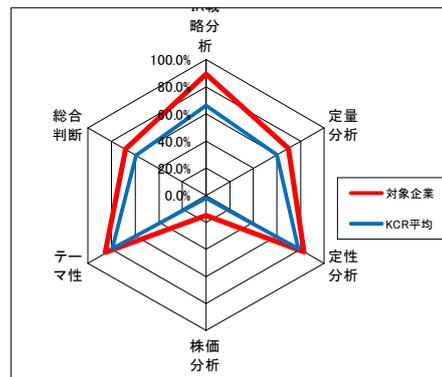
現在株価

710 円



1年株価チャート(出所:KCR総研 単位:円)

KCR総研はエプコ(2311 東証1部)の総合判断レーティングを+2 (BUY★★★★)とし投資判断を買い推奨(1年以内に+10%~のアウトパフォーマンスが予想される銘柄)と発表する。総合判断レーティングの根拠として定量分析指数においては平均値を9.9%上回っており、定性分析指数において平均値を4.6%上回っている。株価は平均値より17.0%程度割安に推移しており、IR戦略は平均値を22.9%上回っている。またテーマ性においては平均値を5.9%上回っている。総合判断指数は平均を8.9%上回っていることから目標株価を888円とする。

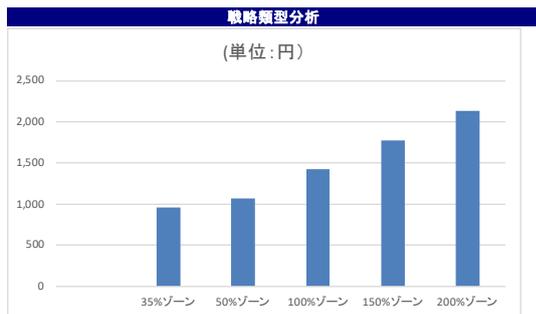
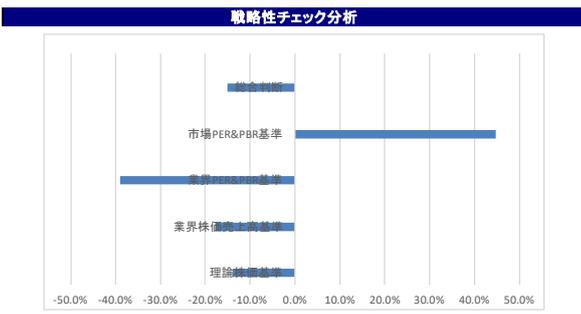
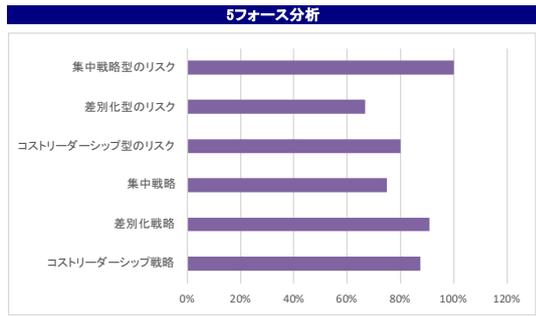
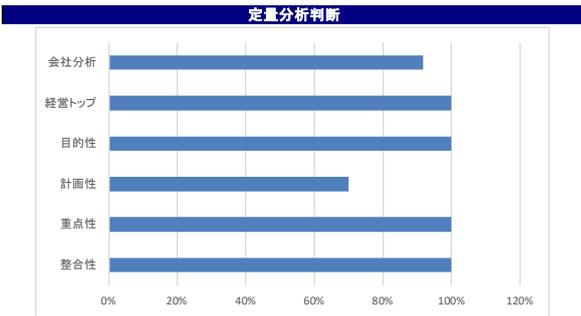
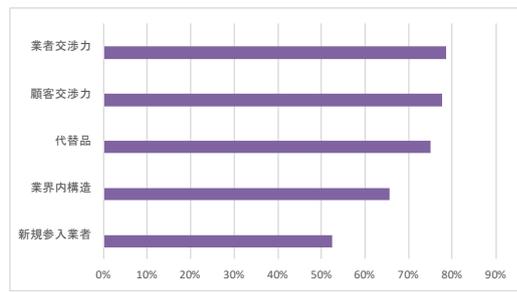
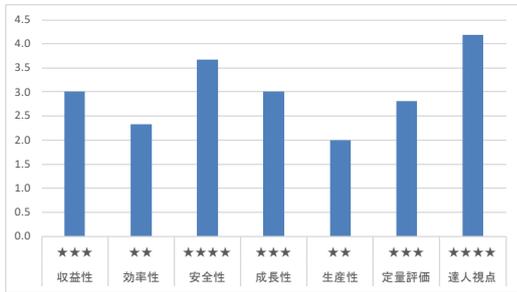


	IR戦略分析	定量分析	定性分析	株価分析	テーマ性	総合判断
対象企業	89.3%	69.9%	83.0%	15.0%	85.0%	68.1%
KCR平均	66.4%	60.0%	78.4%	2.0%	79.1%	59.2%
差異	22.9%	9.9%	4.6%	17.0%	5.9%	8.9%

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

(株)エプロ 22/05/30
 【コード】【業種】【市場】【決算】【主幹事】【現在株価】 710 円 【現在時価総額】 6,614 百万円
 2311 サービス業 東証1部 12月 日興
 【事業内容】 水回りの配管設計、電気配線設計、太陽光パネルの配置設計など住宅設備の設計サービスを主力にアフターメンテ、新エネルギー事業を展開。

総合判断
+2 BUY
 前回レーティング -
 参考株価 959 円



株価分析判断

項目	スコア	評価
収益性	3.0	★★★
効率性	2.3	★★
安全性	3.7	★★★★★
成長性	3.0	★★★★
生産性	2.0	★★
定量評価	2.8	★★★
達人視点	4.2	★★★★★

4指標総合判断

項目	スコア	評価
総合判断	3.5	★★★★
整合性	100.0%	★★★★★
重点性	100.0%	★★★★★
計画性	70.0%	★★★★
目的性	100.0%	★★★★★
経営トップ	100.0%	★★★★★
会社分析	91.7%	★★★★★

株価分析判断

項目	スコア	評価
理論株価基準	-13.9%	★★★★★
業界株価売上高基準	-17.7%	★★★★★
業界PER&PBR基準	-39.0%	★★★★★
市場PER&PBR基準	44.8%	★★★★★
総合判断	-15.0%	★★★★★

IR戦略分析

項目	スコア	評価
総合判断	89.3%	★★★★
コストリーダーシップ戦略	87.5%	★★★★★
差別化戦略	90.9%	★★★★★
集中戦略	75.0%	★★★★
コストリーダーシップ型のリスク	80.0%	★★★★★
差別化型のリスク	66.7%	★★★★
集中戦略型のリスク	100.0%	★★★★★

※レーティングの見方

レーティング	総合評価指数	予想される銘柄	評価
+1 Strong Buy	80%~100%~	1年以内に+20%以上のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+2 Buy	60%~80%~	1年以内に+10%~のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★
+3 Neutral	40%~60%~	1年以内に+10%~-10%の相対パフォーマンスが予想される銘柄	★★★
+4 Sell	20%~40%~	1年以内に-10%~のアンダーパフォームが予想される銘柄	★★
+5 Strong Sell	~0%~20%~	1年以内に-20%以上のアンダーパフォームが予想される銘柄	★

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

エプロ (2311 東証プライム) 連結



「住宅ライフラインを支える3つのコア事業をデジタル化し、住宅分野のESGビジネスへのバリューアップに挑戦！2025年には、売上高100億円、経常利益20億円、ROE20%の達成を計画」

○エプログループは株式会社エプロ及び子会社4社及び関連会社4社により構成されており、パーパスにHCDs(ハウジング・カーボンニュートラル・デジタルソリューションズ)を掲げており、脱炭素社会の実現のために、住まい・暮らし・地球環境をDX技術で支えることを使命としており、住宅分野を主たる事業領域としてD-TECH事業、H-M事業、E-Saving事業及びシステム開発事業を主な事業として展開している。コアビジネスは3つに大別される。1つ目の設計サービスは、創業時からの事業で、新築住宅の水回りや電気回りの設計を手掛けており、2つ目のメンテナンスサービスは、建築図面などの設計データを活用して、住宅全般のアフターメンテナンスサービスを提供している。3つ目の省エネサービスは、東京電力エナジーパートナーとの合弁会社であるTEPCOホームテックを通じて、太陽光パネルや蓄電池などの省エネ工事を提供しており、安定した収益基盤を築いている。

○主力の設計事業である デザインテック(D-TECH事業)は、低層住宅を新築する際に、工事コスト・作業工数の削減及び工事品質の向上を実現するため、同社とアライアンス関係にある設備機器メーカーや建築建材商社等と連携して、住宅会社等に対して設計及びコンサルティングサービスを提供しているビジネスである。これまでプラモデルを工場で作って現場で施工しており、新築低層住宅のシェア約14%シェアを有する。現在注力しているのが、建築全体を3次元にしていけるフルBIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)に取り組んでいる。住宅産業は、BIMに関し、遅れているのが実情であり、拡大余地は大きい。同社は、住宅のデジタル化を先駆ける存在でありたいと考えており、現状、数百人規模で抱えているBIM技術者を持つ企業は日本にはない。技術者育成のコストとして毎年、人件費が数億円かかるが、技術者育成に注力し規模の強みを活かし、取扱いセグメントを広げていきたいと考えている。同社のBIM技術は、大手賃貸住宅会社にトライアル採用され、新しい開拓先となっている。これまでの水道設備だけのデジタル化だけでなく、住宅丸ごとデザイン設計できるのが特長である。これにより、給湯器、ドア、サッシ等各企業とも提携が可能となり、BIM設計の委託業務などが増える取り組みを増やしていく構えである。

○E-Saving事業は、東京電力エナジーパートナー株式会社との合弁会社であるTEPCOホームテック株式会社(持分法適用会社、同社株式保有比率49%)及び同社の100%子会社であり、戦略的施工会社として位置付けている(株)ENE'sにて事業を運営を展開している。脱炭素社会の実現に向けて太陽光、蓄電池、エコキュートなどの省エネ設備を初期費用ゼロ円で設置して、光熱費が削減された分から省エネ設備の利用料としてエンドユーザーが支払う省エネ設備のサブスクリプションモデル(エネカリ)を提供している。前期は、東京EP社の電話営業による過度な勧誘から東京EP社の営業停止の影響があり、昨年はほとんど営業できなかったが収益低迷の原因となった。この間、同社では東京EP社は、一般向け販売だが、対策として大手住宅会社等とB2Bで組むビジネスモデルを考案。例えば分譲系デベ(三井不動産等)から受注するなど加わり、3月から売上が急増する見込みである。

○アフターメンテナンス(H-Mハウスマネジメント事業)は、住宅会社から既設住宅を対象としたカスタマーセンター業務を受託している。住宅会社は住宅を購入したお客様からのアフターメンテナンスやリフォームに関する要望に応えるべくお問い合わせ窓口(カスタマーセンター)を設ける必要がある。これに対し、同社グループは住宅会社からカスタマーセンター業務を受託して、新築段階で作成した住宅の設計図をデータベース化し、当社の専門スタッフが24時間365日、住宅全般のメンテナンスに関する相談や依頼を受け付けて、必要に応じた修理やメンテナンス手配(ダイレクト手配)を実施するストック型ビジネスモデルを展開している。CRM化を進めており、独自の家庭アプリを開発、開発費用が高むが、取扱説明書等内蔵されており、メンテナンスが容易で他社サービスとの大きな差別化になると確信している。

○同社の中長期計画は、2025年の目標を2020年の売上高の倍増以上にする野心的なものである。2025年目標は、売上高100億円、経常利益20億円、ROE20%を掲げている。同社は、この売上高、収益力の向上をすべてのセグメント事業を繋ぐDX化にあるとしている。住宅ライフラインを支える3つのコア事業をデジタル化し、住宅分野のESGビジネスへバリューアップすることにより可能になるとしている。

○同社は、製造メーカーではないため、利益の半分は還元できるとしている。今後も連結配当性向50%及び純資産配当率(DOE)8%を目安とした利益還元を安定的に実施する方針である。また、太陽光発電システム(100万円相当)を無償で設置する権利を抽選で5名に贈呈する株主優待を新設した。このようなユニークな優待制度は本邦初である。KCR総研は、投資判断を+2(BUY)買い推奨(1年以内に+10%~のアウトパフォーマンスが予想される銘柄)とし、目標株価を888円とする

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更される場合があります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

(株)エプコ		(2311 東証プライム)連結		売買管理番号	2311SB220311	株価総合判断
		理論株価基準	業界株価売上高基準	業界PER&PBR基準	市場PER&PBR基準	★★★★★
		乖離率		直近株価	22/05/30	710 円
算定結果				株価収益率		18.07 倍
類似会社比準方式	1,066 円	-33.4%		株価純資産倍率		1.58 倍
簿価純資産価額方式	451 円	57.6%		予想株価収益率(東ス)		14.75 倍
収益還元方式	1,396 円	-49.2%		類似企業平均株価収益率		28.23 倍
売上高倍率方式	863 円	-17.7%		株価純資産倍率(東ス)		0.89 倍
DCF方式	346 円	105.3%	KCR平均	類似企業平均株価純資産倍率		2.70 倍
全理論株価平均	824 円	-13.9%	2.00%	予想株式益利回り		7.34 %
				予想平均配当利回り(東ス)		1.98 %

前提条件	前々々期	前々期	前期	今期KCR	来期KCR	来々期KCR
(単位:百万円)	実績	実績	実績	予想	予想	予想
売上高	4,150	4,380	4,696	5,105	5,870	7,044
経常利益	597	465	370	500	646	1,198
当期純利益	428	438	658	350	452	838
営業活動によるCF	463	513	230	500	550	800
投資活動によるCF	-113	-411	483	-300	-300	-300

(株)エプコ	類似競合3社	乖離率			
売上高	5,105 百万円	今期予想	応用技術(株)	(4356 東証スタンダード)単独	
経常利益	501 百万円	今期予想	(株)プレステージ・インターナショナル	(4290 東証プライム)連結	
当期純利益	366 百万円	今期予想	地盤ネットホールディングス(株)	(6072 東証グロース)連結	
自己資本	4,197 百万円	直近値			
発行済株式数	9,316,000 株	直近値			
株価	710 円	直近値			
時価総額	6,614 百万円	直近値			
1株当売上高	548 円	類似企業平均時価総額	31,796 百万円		-79.2%
1株当当期純利益	39 円	類似企業株価売上高倍率	1.57 倍		-17.7%
1株当純資産	451 円	算定値(※KCR平均-4.0%)	863 円		-17.7%
株価売上高倍率	1.30 倍	EPS×類似企業平均	1,109 円		-36.0%
株価収益率	18.07 倍	PBR×類似企業平均	1,217 円		-41.7%
株価純資産倍率	1.58 倍	類似企業全平均(※KCR平均7.7%)	1,163 円		-39.0%
株価益利回り	5.53%	EPS×市場平均	579 円		22.5%
		PBR×市場平均	401 円		77.1%
		市場全平均(※KCR平均40.0%)	490 円		44.8%
		4平均(※KCR平均-9.0%)	835 円		-15.0%

応用技術(株)	A	(株)プレステージ・インターナショナル	B		
売上高	7,000 百万円	今期予想	売上高	52,000 百万円	今期予想
経常利益	800 百万円	今期予想	経常利益	7,600 百万円	今期予想
当期純利益	550 百万円	今期予想	当期純利益	4,500 百万円	今期予想
自己資本	3,937 百万円	今期予想	自己資本	34,310 百万円	今期予想
発行済株式数	5,716,800 株	直近値	発行済株式数	128,187,200 株	直近値
株価	2,198 円	直近値	株価	621 円	直近値
時価総額	12,566 百万円	直近値	時価総額	79,604 百万円	直近値
1株当売上高	1,224 円		1株当売上高	406 円	
1株当当期純利益	96 円		1株当当期純利益	35 円	
1株当純資産	689 円		1株当純資産	268 円	
株価売上高倍率	1.80 倍		株価売上高倍率	1.53 倍	
株価収益率	22.85 倍		株価収益率	17.69 倍	
株価純資産倍率	3.19 倍		株価純資産倍率	2.32 倍	
株価益利回り	4.38%		株価益利回り	5.65%	

地盤ネットホールディングス(株)	C	
売上高	2,300 百万円	今期予想
経常利益	98 百万円	今期予想
当期純利益	83 百万円	今期予想
自己資本	1,240 百万円	今期予想
発行済株式数	23,148,000 株	直近値
株価	139 円	直近値
時価総額	3,218 百万円	直近値
1株当売上高	99 円	
1株当当期純利益	4 円	
1株当純資産	54 円	
株価売上高倍率	1.40 倍	
株価収益率	38.77 倍	
株価純資産倍率	2.59 倍	
株価益利回り	2.58%	

KCR-株価分析レポートは、KCR業績予想に基づく類似会社比準方式、簿価純資産方式、収益還元方式、売上高倍率方式、ディスカウントキャッシュフロー方式の5つの理論株価総合平均に加え市場及び業界のPER、PBRを加味した理論値からの乖離率によって企業の株価の割高、割安度を格付するレポートでありマイナス乖離ほど割安企業であることを示している。

類似会社比準方式	
平均	1,066.08
最大	1,169.26
最小	918.81

	平均株価	平均EPS	平均BPS	算定価格		
A	B	C	986	45.0	337	1,091
A	B	C	1,410	65.7	478	1,086
A	B	C	1,169	49.9	371	1,169
A	B	C	380	19	161	919

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではありません。今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買買取等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

★の見方	★★★★★	かなり割安
	★★★★	割安
	★★★	標準
	★★	割高
	★	かなり割高

(株)エブコ

定性総合判断

【コード】 2311 【業種】 サービス業 【市場】 東証1部 【決算】 12月 【代表者】 岩崎 辰之

★★★★★

【事業内容】 水回りの配管設計、電気配線設計、太陽光パネルの配置設計など住宅設備の設計サービスを主力にアフターメンテ、新エネルギー事業を展開。

総合判断	83.0%	★★★★★	整合性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ戦略	87.5%	★★★★★		
戦略判断	81.3%	★★★★★	重点性	100.0%	★★★★★	差別化戦略	90.9%	★★★★★		
新規参入業者	52.5%	★★★	計画性	70.0%	★★★★	集中戦略	75.0%	★★★★		
業界内構造	65.6%	★★★★	目的性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ型のリスク	80.0%	★★★★★		
代替品	75.0%	★★★★★	経営トップ	100.0%	★★★★★	差別化型のリスク	66.7%	★★★★		
顧客交渉力	77.8%	★★★★★	会社分析	91.7%	★★★★★	集中戦略型のリスク	100.0%	★★★★★		
業者交渉力	78.6%	★★★★★	■ファイブフォース分析	業界の競争要因・企業体質を見極める		■戦略類型分析	戦略型を確認するとともにバランスを見極める			
■ファイブフォース分析	業界の競争要因・企業体質を見極める		業界内構造		68.9%	KCR平均	67.3%	■戦略類型分析	戦略型を確認するとともにバランスを見極める	
■ファイブフォース分析	業界の競争要因・企業体質を見極める		代替品		77.8%	KCR平均	78.6%	■戦略類型分析	戦略型を確認するとともにバランスを見極める	
■ファイブフォース分析	業界の競争要因・企業体質を見極める		顧客交渉力		77.8%	KCR平均	77.8%	■戦略類型分析	戦略型を確認するとともにバランスを見極める	
■ファイブフォース分析	業界の競争要因・企業体質を見極める		業者交渉力		78.6%	KCR平均	78.6%	■戦略類型分析	戦略型を確認するとともにバランスを見極める	

対象セクター 住宅設備設計業界

新規参入業者	規模の経済性	5	
	製品の差別化	5	
	巨額の投資	0	
	調達先変更のコスト	10	
	流通チャネルの確保	10	
	規模以外のコスト面での優位性	2	
業界内構造	官の規制	10	
	強い報復活動	0	
	小計	80	
	同業者・同規模会社の数	5	
	成長スピード	5	
	固定・在庫コストの規模	10	
代替品	差別化	5	
	顧客の定着化	10	
	供給能力の拡大	10	
	異質な戦略	5	
	戦略結果の果実	5	
	撤退障壁	4	
顧客交渉力	小計	90	
	高収益企業の存在	10	
	同機能低価格の可能性	5	
	小計	20	
	顧客の力	10	
	顧客の数	10	
業者交渉力	顧客コストの割合	5	
	差別化	10	
	スイッチングコスト	0	
	小計	90	
	裕幅度	10	
	川上統合可能性	10	
その他	必要性	10	
	情報量	5	
	小計	70	
	寡占化	10	
	代替・変革可能性	10	
	顧客重要度	10	
合計	必要性	0	
	差別化	5	
	スイッチングコスト	10	
	小計	350	
	川下統合可能性	10	
	川上統合可能性	10	
合計	350	69%	241

コストリーダーシップ戦略	業界最安値価格	5	
	低コスト体質	5	
	粗利益率	5	
	設備投資	10	
	プロセス技術	10	
	流通コスト	10	
	資金力	10	
	資金調達力	10	
	システム完成度	10	
	コスト管理・体制	10	
	権限・責任	10	
	成果報酬制度	10	
	合計	120	88%

差別化戦略	製品設計	10	
	ブランドイメージ	10	
	テックノロジー	10	
	製品特長	10	
	顧客サービス	10	
	流通ネットワーク	10	
	マーケティング能力	10	
	研究開発力	0	
	経歴値	10	
	想像力	10	
	人材システム	10	
合計	110	91%	100

集中戦略	特定ターゲットへの投資	5	
	特定製品への投資	5	
	特定エリアへの投資	10	
	特定セグメントへの投資	10	
	合計	40	75%

■将来の検証&リスク分析 将来の脅威に対するリスクを見極める

リスク分析	82.2%	KCR平均	66.1%
コスト・リーダーシップ戦略のリスク	他社による技術革新可能性	10	
	ライバル企業の低コスト化	5	
	製品の改良	5	
	マーケティングの改良	10	
	コストアップインフレの影響	10	
	合計	50	80%

差別化戦略のリスク	他社へのブランド指値買い	5	
	顧客ニーズの変化	10	
	模倣の乱発	5	
	合計	30	67%

集中戦略のリスク	コスト優位性の崩壊	10	
	特異ニーズの崩壊	10	
	特定ターゲットの細分化	10	
	合計	30	100%

■その他の定性要因 戦略とは別の要因をチェック

95.8%	KCR平均	92.5%	
経営トップ	経営スタンス	170	
合計	170	100%	170
会社分析	本社・環境・社風	110	
合計	120	92%	110

KCR-定性分析レポートは、定性情報をKCR総研独自の132項目のマトリックス分析により数値化したもので、ポーターの競争戦略理論から企業の競争力を格付している。★が高いほど競争力があることを意味しており、定量情報では表れない企業の将来性を格付している。KCR平均の業界環境は、67.3%、戦略型80.6%、将来リスク66.1%、経営バランス92.2%、経営トップ他92.5%、定性総合評価78.4%。

■戦略性チェック分析 整合度、重点度、計画性、目的度の4視点から見極める

経営バランス分析	92.5%	KCR平均	92.2%
整合性分析	外部環境と経営環境	10	
	全社戦略と事業戦略	10	
	経営戦略と経営諸機能	10	
	経営諸機能内	10	
	短期と将来	10	
	合計	50	100%
重点性分析	事業領域、市場、製品	10	
	静態的経営資源の投入	10	
	動態的経営資源の投入	10	
	自社の強み	10	
	絞り込み	10	
	合計	50	100%
計画性分析	目標への到達	5	
	長期視点での計画	5	
	短期計画と長期計画	5	
	下方修正	10	
	計画柔軟性	10	
	合計	50	70%
目的性分析	戦略ドメイン	10	
	社是・経営理念、CSR	10	
	企業目的のステージ	10	
	企業目標と経営戦略	10	
	企業目標と従業員	10	
	合計	50	100%

★の見方

戦略レベル		
極めて戦略的	80~100%	★★★★★
かなり戦略的	60~80%	★★★★
戦略的	40~60%	★★★
やや戦略に劣る	20~40%	★★
戦略性に乏しい	0~20%	★

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

Table with company information: (株)エプコ, 130-0012 東京都墨田区太平4-1-3, 03-6853-9165. Includes financial ratios like EPS, PBR, and market data.

Table with financial performance metrics: 売上高, 増収率, 営業利益, 利益率, 経常利益, 利益率, 利益, 利益率, EPS, 1株配当, 性向, 発行済株数, 営業CF, 投資CF, FCF, 財務CF, 現金等.

Table with forward-looking metrics: 今期予想, 今KCR予想, 来KCR予想, 来々期KCR予想, 2期平均, 3期平均, 4期平均, 前期2Q, 前期3Q, 今期2Q予想.

Table with quarterly analysis: 今1Q, 前1Q, 今2Q分析, 前2Q, 今3Q分析, 前3Q, 今4Q分析, 前4Q, 今期累計, 前期累計, 今期進捗率, 前期進捗率.

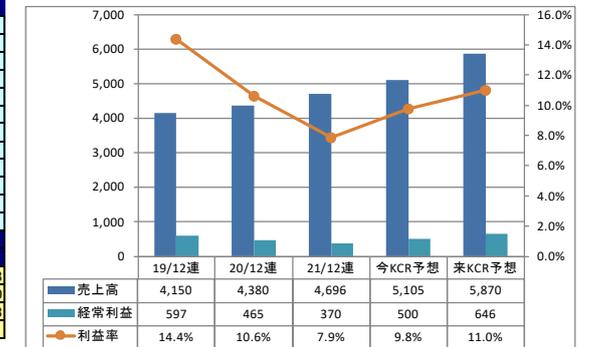
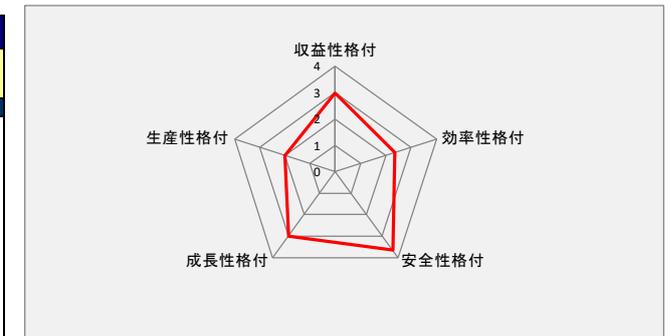


Table with segment information: D-TECH, H-M, E-Saving, システム開発, 合計. Includes metrics for 21/12 and 20/12.

Table with key ratios and performance indicators: 収益性 (ROA, ROE), 効率性 (ROA, ROE), 安全性 (流動比率, 負債比率), 成長性 (増収率, 経常増益率), 生産性 (従業員一人当たり売上).

Table with overall evaluation: 収益性, 効率性, 安全性, 成長性, 生産性, 定量評価, 達人視点, 総合評価, 評価指数. Includes a summary score of 69.9%.



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。

KCR-達人視点レポート

売買管理番号 2311TS220530

3人の達人のスタンスを知るレポート。達人視点16項目により、株価は割安か、中長期投資できるかを判断する。



(株)エプコ				(2311 東証プライム)連結	22/05/30	達人視点指数合計	
決算	12月	〒	130-0012	TEL	03-6853-9165	15.9	
住所	東京都墨田区太平4-1-3			代表者	岩崎 辰之	KCR平均	12.8

【事業内容】 水回りの配管設計、電気配線設計、太陽光パネルの配置設計など住宅設備の設計サービスを主力にアフターメンテ、新エネルギー事業を展開。

※予想は原則会社予想、アセットは直前期

資本金 (百万円)	利益剰余金 (百万円)	株価 (円)	株主持分 (百万円)	発行済株式数 (千株)	BPS (円)	営業CF (百万円)	投資CF (百万円)
87	3,439	710	4,197	9,316.0	567	230	483
総資産 (百万円)	有利子負債 (百万円)	配当 (1株当り円)	配当性向	設立年月	5年内高値 (円)	5年内安値 (円)	高値騰落率 (%)
4,943	0	32	77.7%	1992年6月	2,230	650	-68.2
予想売上高 (百万円)	予想営業利益 (百万円)	予想税前利益 (百万円)	当期予想利益 (百万円)	予想EPS (円)	予想ROE (純利益率)	予想ROA (経常利益率)	自己資本比率
5,105	460	501	366	41.17	8.7%	10.1%	84.9%

■達人視点16項目

資利倍率 (倍)	PBR (倍)	予想PER (倍)	有利子負債依存度	配当利回り (%)	設立年数 (年)	安値騰落率 (%)	FCF (百万円)
39.5	1.3	17.2	0.0%	4.5	30	9.2	713
5.0	3.0	2.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
売上高経常利益率	業種	単純平均 (円)	発行済株式数 (換算・千株)	時価総額 (百万円)	悪材料	EPS	ROE
9.8%	サービス業	71.0	93,160	6,614	増収増益	横這い	8.7%
5.0	5.0	5.0	5.0	3.0	1.0	3.0	5.0

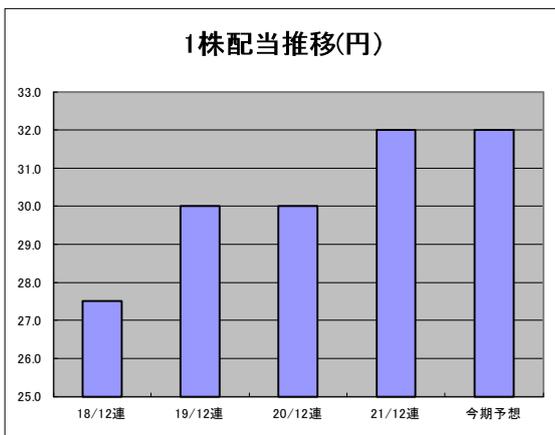
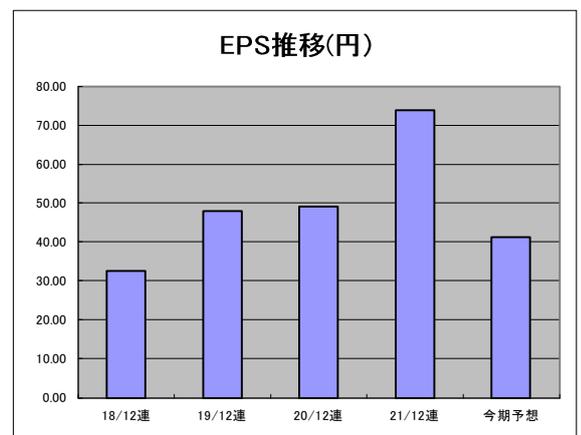
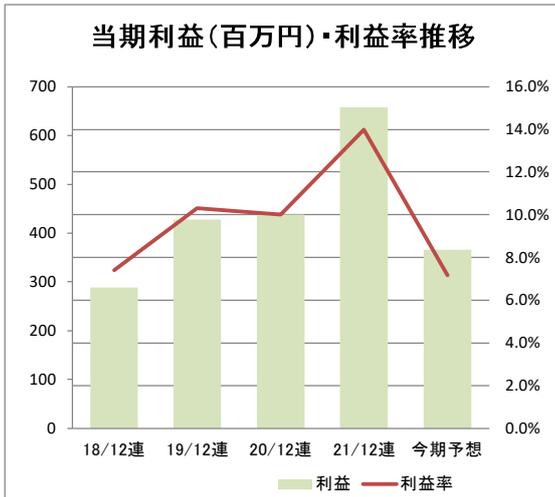
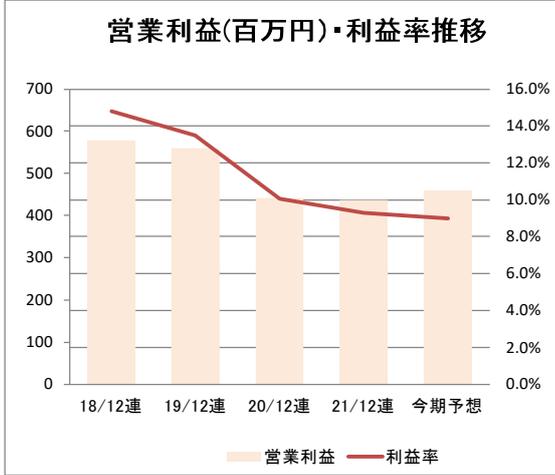
達人の視点	評点	格付	KCR平均	達人視点レーダーチャート
達人Eの視点	3.4	★★★	2.9	
達人Tの視点	4.3	★★★★	3.1	
達人Bの視点	4.0	★★★★	2.9	
達人総合指数	4.2	★★★★	3.2	

※本レポートの3人の達人は実在する投資家の視点をKCR総研が客観的に独自分析しているもので、実在の人物とは一切関係ないことにご留意ください。

レーティング	評点	達人E氏の視点	サラリーマンから株で資産30億円を築いた投資家の視点を分析。低位株投資・逆張り戦略などに特長がある。
★★★★★	4.5~5.0	達人T氏の視点	個人投資家として300億円の資産を株で築いた投資家の視点を分析。長期集中投資・配当重視などに特長がある。
★★★★	3.5~4.4	達人B氏の視点	株で5兆円を築いた世界的著名投資家の視点を分析。割安株・バリュー投資、ROEなど収益面の指標重視に特長がある。
★★★	2.5~3.4		
★★	1.5~2.4		
★	0~1~1.4		

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

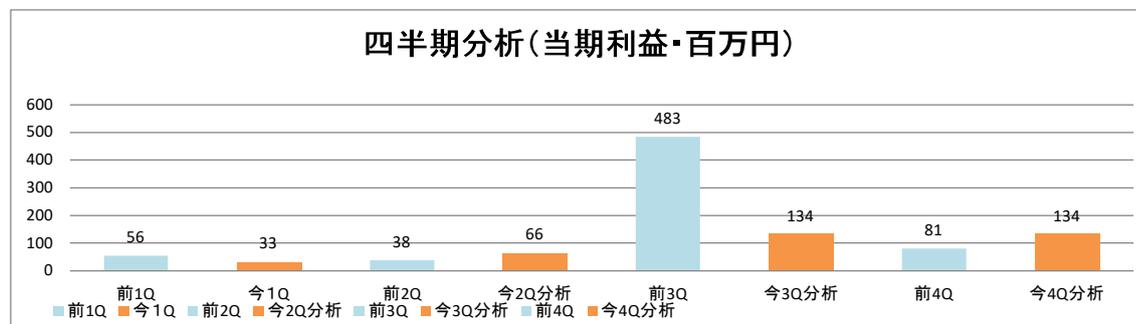
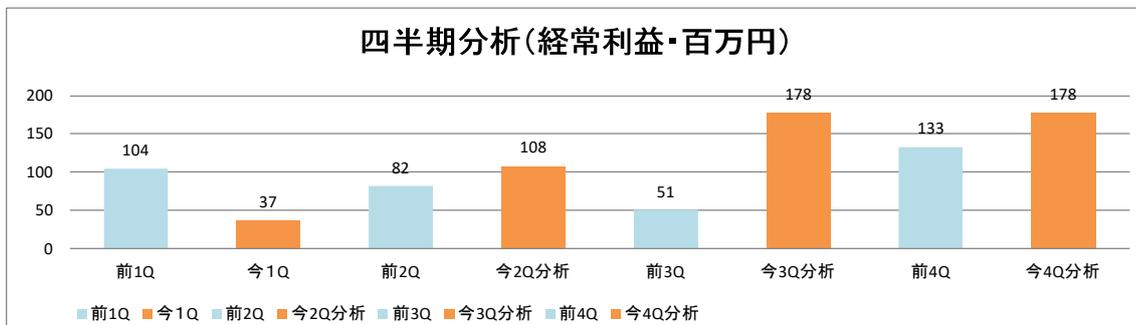
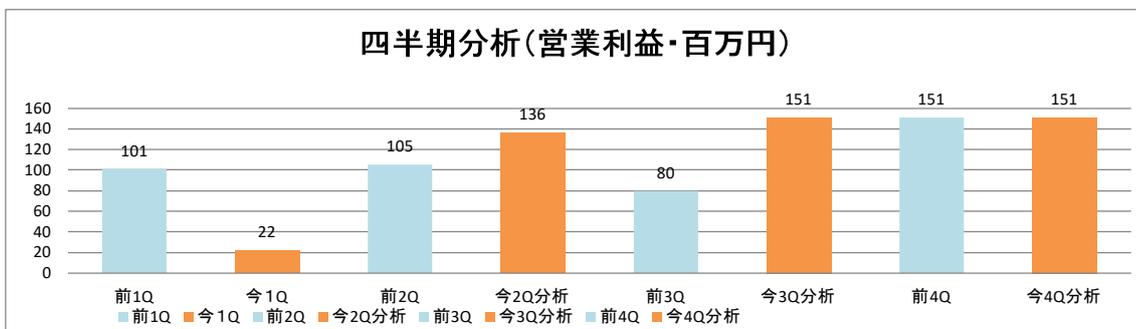
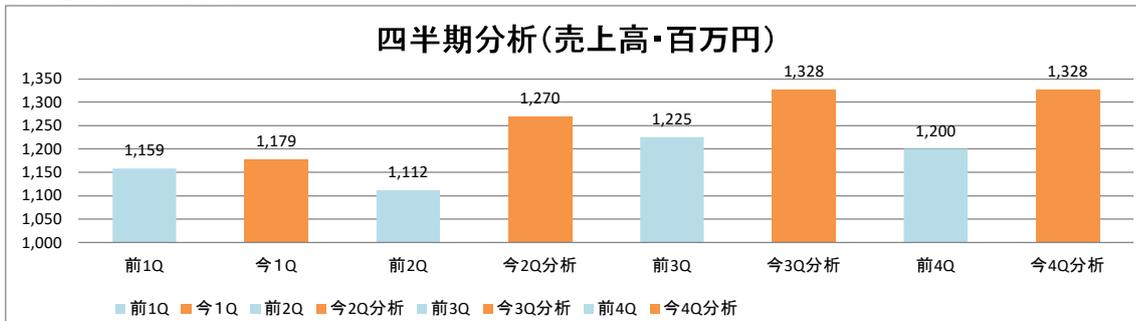
(株)エプコ					(2311 東証プライム) 連結					
基本分析	売上高	増収率	営業利益	利益率	経常利益	利益率	利益	利益率	EPS	1株配当
18/12連	3,899		578	14.8%	468	12.0%	289	7.4%	32.50	27.5
19/12連	4,150	6.4%	560	13.5%	597	14.4%	428	10.3%	48.00	30.0
20/12連	4,380	5.5%	441	10.1%	465	10.6%	438	10.0%	49.16	30.0
21/12連	4,696	7.2%	437	9.3%	370	7.9%	658	14.0%	73.85	32.0
今期予想	5,105	8.7%	460	9.0%	501	9.8%	366	7.2%	41.17	32.0



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

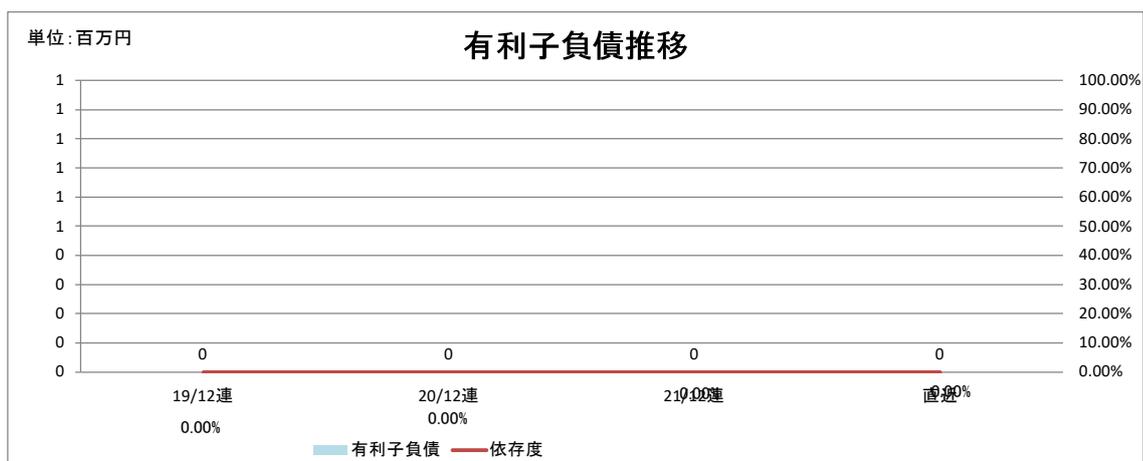
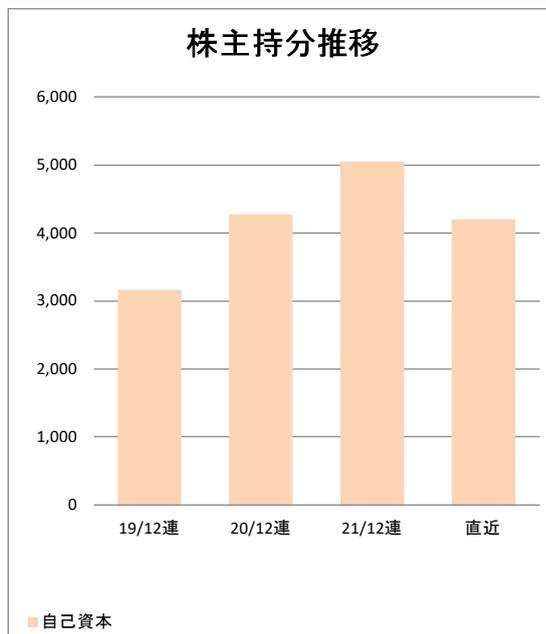
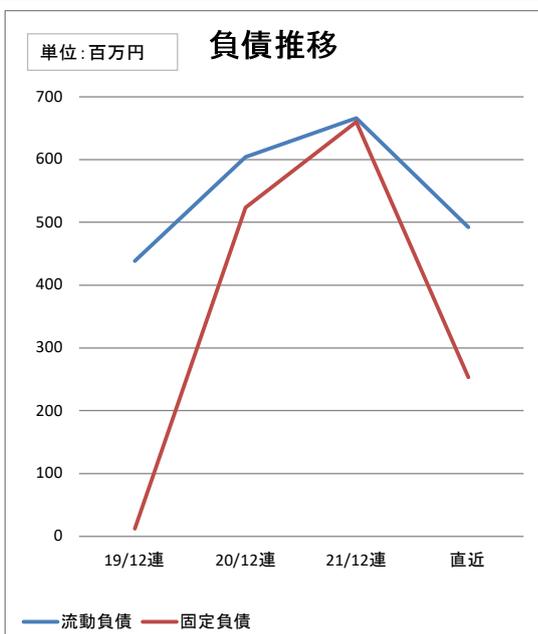
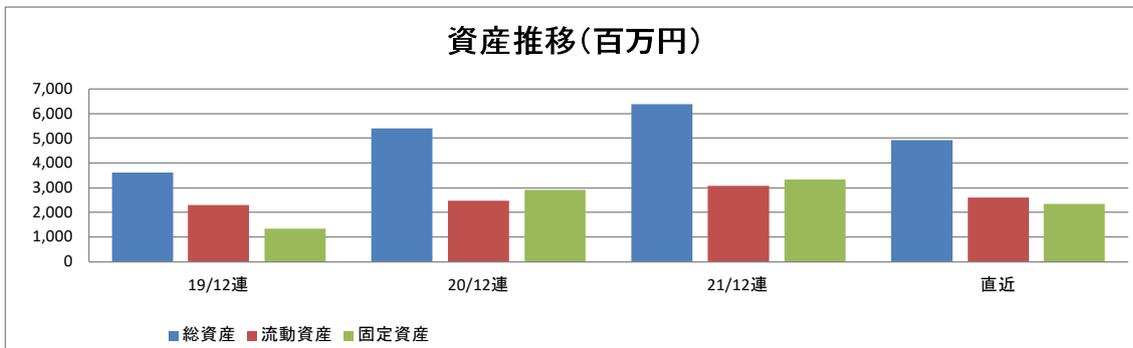
(株)エプコ		(2311 東証プライム)連結						
四半期分析	売上高	増収率	営業利益	利益率	経常利益	利益率	当期純利益	利益率
前1Q	1,159	1.7%	101	8.7%	104	9.0%	56	4.8%
今1Q	1,179		22	1.9%	37	3.1%	33	2.8%
前2Q	1,112	14.2%	105	9.4%	82	7.4%	38	3.4%
今2Q分析	1,270		136	10.7%	108	8.5%	66	5.2%
前3Q	1,225	8.4%	80	6.5%	51	4.2%	483	39.4%
今3Q分析	1,328		151	11.4%	178	13.4%	134	10.1%
前4Q	1,200	10.7%	151	12.6%	133	11.1%	81	6.8%
今4Q分析	1,328		151	11.4%	178	13.4%	134	10.1%

※分析は、予想に基づき算出



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

(株)エプコ							(2311 東証プライム)連結			
資産分析	総資産	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	自己資本	有利子負債	依存度	従業員数	
19/12連	3,619	2,283	1,335	438	12	3,167	0	0.00%	628	
20/12連	5,401	2,481	2,920	604	524	4,273	0	0.00%	590	
21/12連	6,377	3,061	3,315	666	660	5,050	0	0.00%	623	
直近	4,943	2,593	2,349	492	253	4,197	0	0.00%	621	



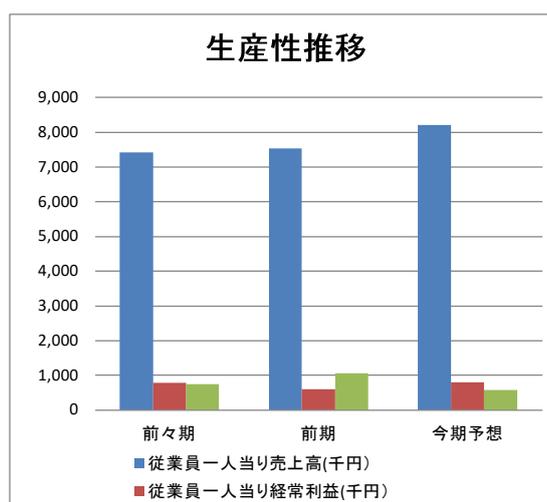
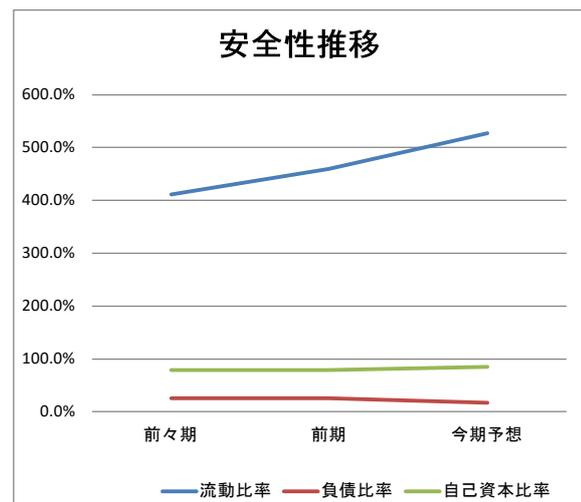
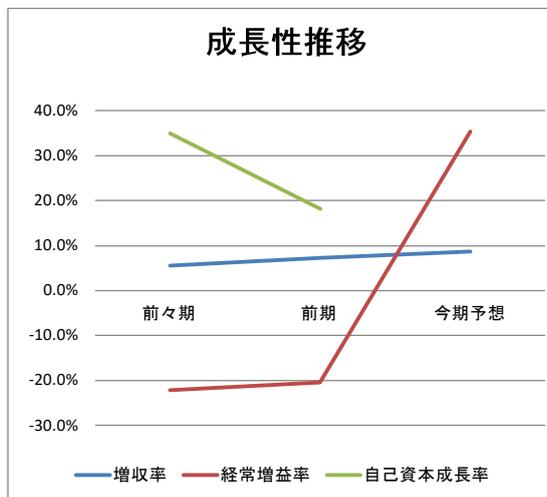
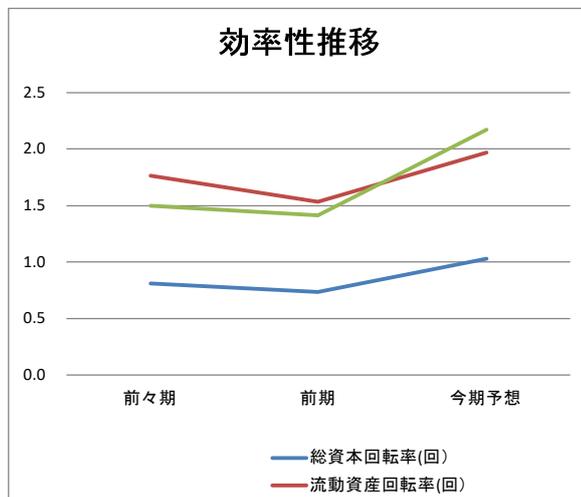
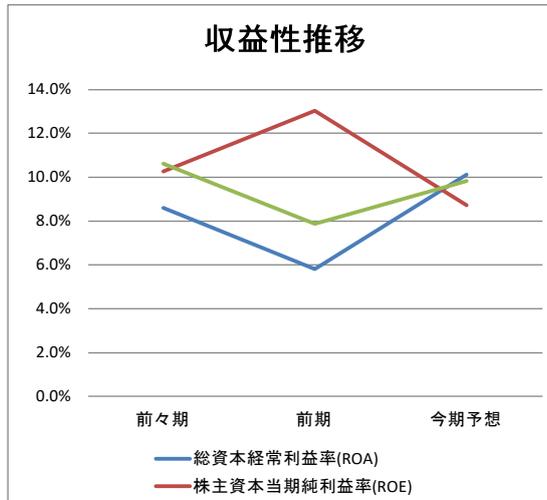
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされまようお願いします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株)エプコ

(2311 東証プライム)連結

財務指標分析			
収益性			
総資本経常利益率(ROA)	前々期	前期	今期予想
	8.6%	5.8%	10.1%
株主資本当期純利益率(ROE)	10.3%	13.0%	8.7%
売上高経常利益率	10.6%	7.9%	9.8%
効率性			
総資本回転率(回)	前々期	前期	今期予想
	0.8	0.7	1.0
流動資産回転率(回)	1.8	1.5	2.0
固定資産回転率(回)	1.5	1.4	2.2
安全性			
流動比率	前々期	前期	直近
	410.8%	459.6%	527.0%
負債比率	26.4%	26.3%	17.8%
自己資本比率	79.1%	79.2%	84.9%
成長性			
増収率	前々期	前期	今期予想
	5.5%	7.2%	8.7%
経常増益率	-22.1%	-20.4%	35.4%
自己資本成長率	34.9%	18.2%	
生産性			
従業員一人当たり売上高(千円)	前々期	前期	今期予想
	7,424	7,538	8,221
従業員一人当たり経常利益(千円)	788	594	807
従業員一人当たり当期利益(千円)	742	1,056	589

※アセットは原則直近値を用い一定として算定



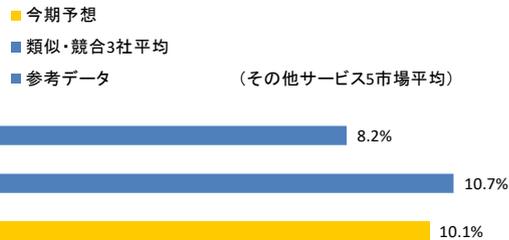
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株)エプコ

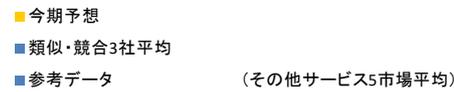
(2311 東証プライム)連結

収益性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5市場平均)	類似・競合3社
総資本経常利益率(ROA)	10.1%	10.7%	8.2%	応用技術(株)
株主資本当期純利益率(ROE)	8.7%	9.7%	7.5%	(株)プレスステージ・インターナショナル
売上高経常利益率	9.8%	10.0%	6.4%	地盤ネットホールディングス(株)
				(4356 東証スタンダード)単独
				(4290 東証プライム)連結
				(6072 東証グロース)連結

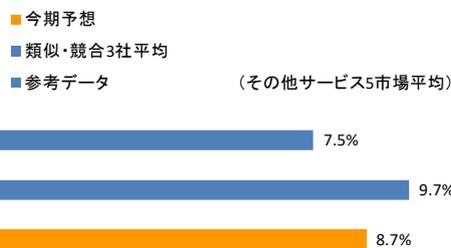
総資本経常利益率(ROA)



売上高経常利益率

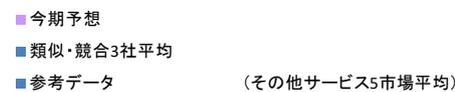


株主資本当期純利益率(ROE)

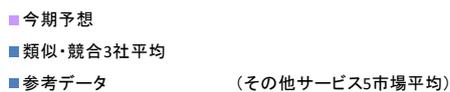


効率性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5市場平均)
総資本回転率(回)	1.0	1.1	1.3
流動資産回転率(回)	2.0	1.4	2.4
固定資産回転率(回)	2.2	11.7	2.7

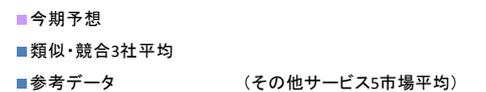
流動資産回転率(回)



総資本回転率(回)



固定資産回転率(回)

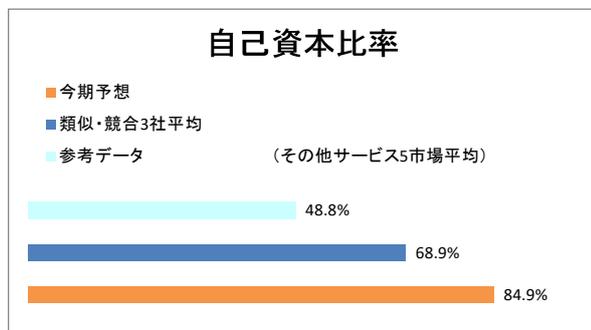
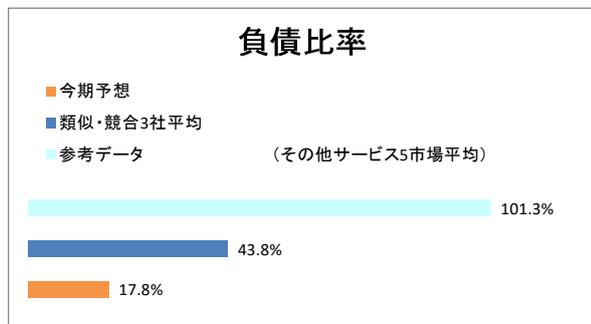
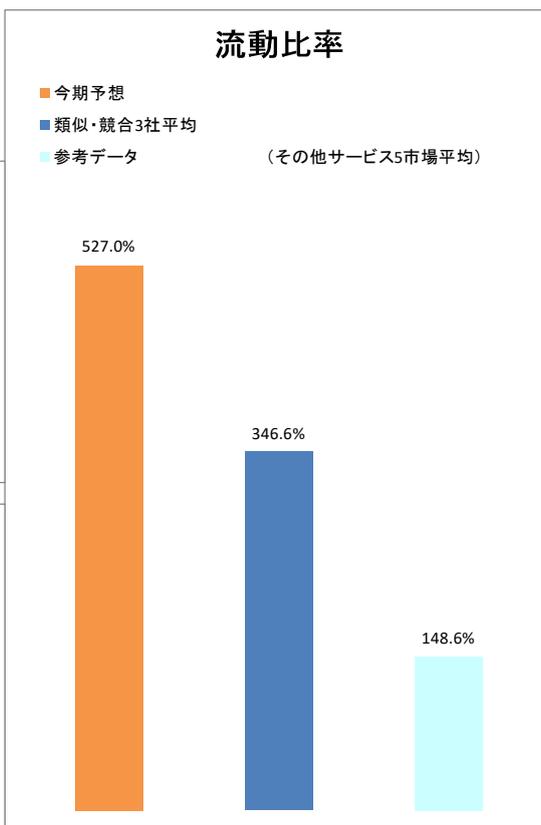


このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりましたが、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

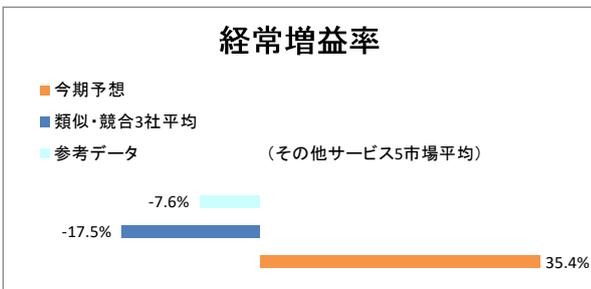
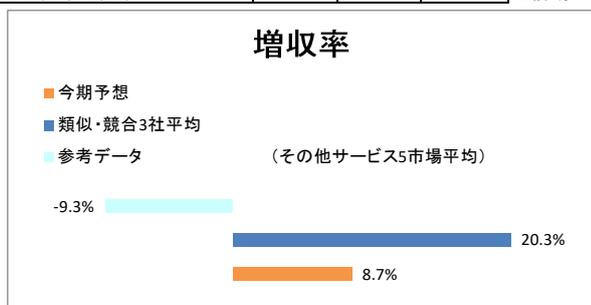
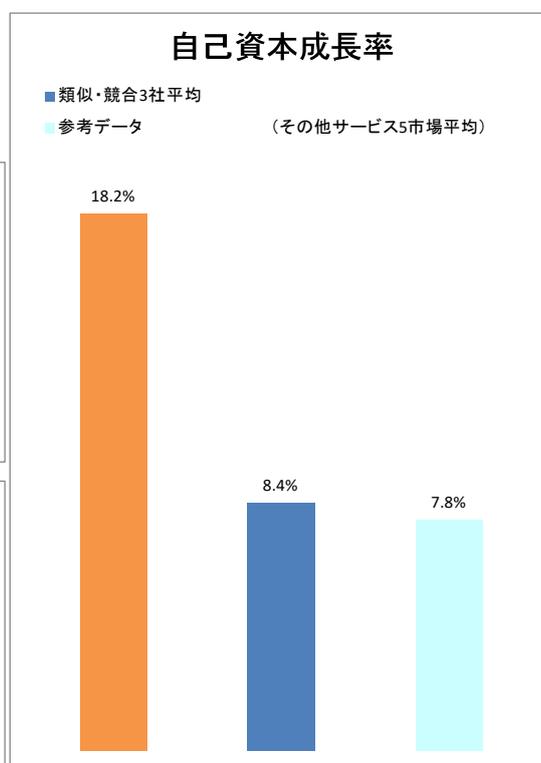
(株)エプコ

(2311 東証プライム)連結

安全性分析	直近	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
流動比率	527.0%	346.6%	148.6%
負債比率	17.8%	43.8%	101.3%
自己資本比率	84.9%	68.9%	48.8%



成長性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
増収率	8.7%	20.3%	-9.3%
経常増益率	35.4%	-17.5%	-7.6%
自己資本成長率	18.2%	8.4%	7.8%

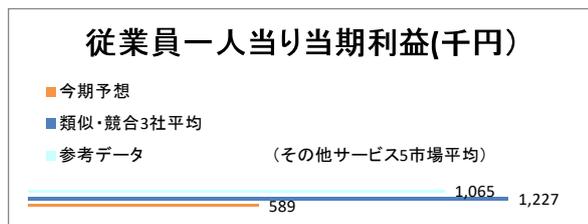
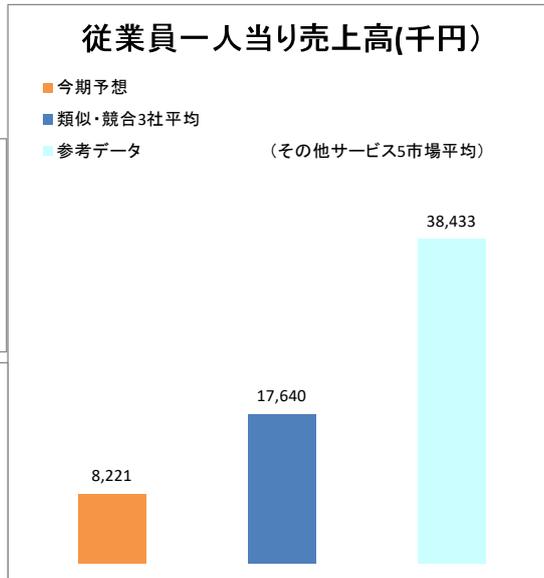


このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株)エプコ

(2311 東証プライム) 連結

生産性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
従業員一人当たり売上高(千円)	8,221	17,640	38,433
従業員一人当たり経常利益(千円)	807	1,899	2,472
従業員一人当たり当期利益(千円)	589	1,227	1,065

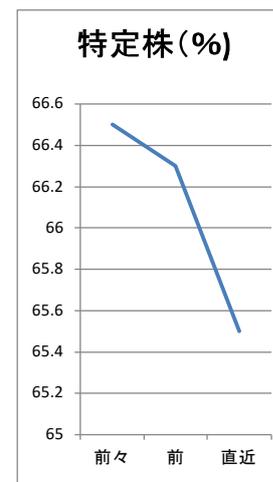
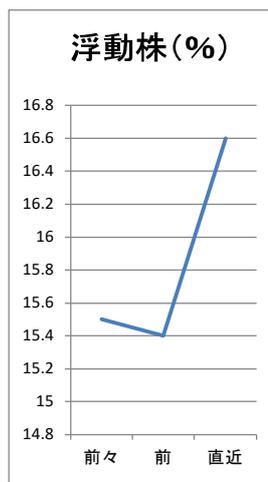
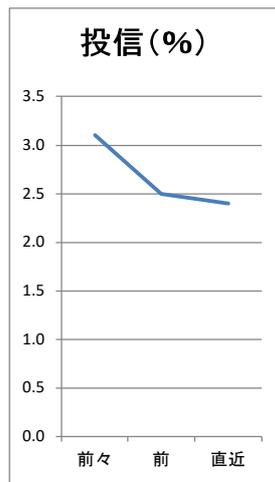
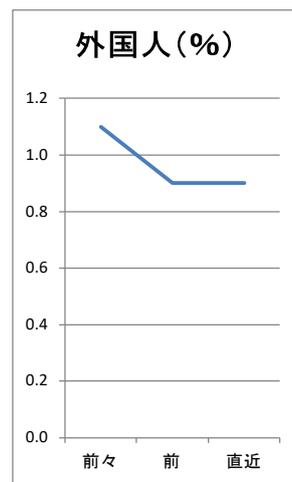
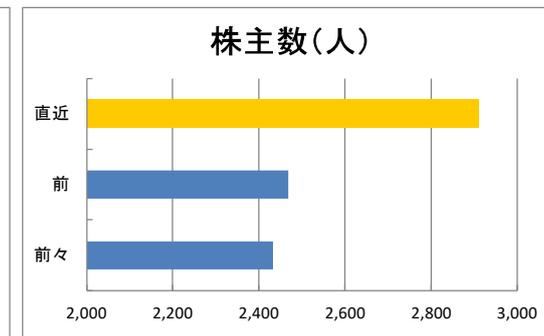
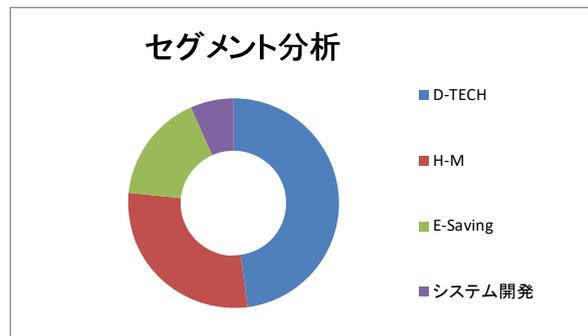


セグメント分析

セグメント	21/12連
D-TECH	47.9%
H-M	28.7%
E-Saving	16.9%
システム開発	6.6%
合計	100.0%

資本構成分析

	(%)	(%)	(%)	(%)	(人)
	外国人	投信	浮動株	特定株	株主数
前々	1.1	3.1	15.5	2,433	
前	0.9	2.5	15.4	66.3	2,469
直近	0.9	2.4	16.6	65.5	2,910



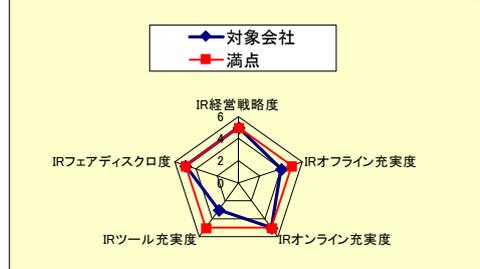
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

(株)エプコ						IR総合判断	
(2311 東証プライム)連結						★★★★	
【コード】	【業種】	【市場】	【決算】	【〒】	【電話】		
2311	サービス業	東証1部	12月	130-0012	03-6853-9165		
【住所】	東京都墨田区太平4-1-3			【設立年月】	1992/06		
【代表者】	岩崎 辰之			【開示責任者】	代表取締役CFO 吉原 信一郎		
【事業内容】	水回りの配管設計、電気配線設計、太陽光パネルの配置設計など住宅設備の設計サービスを主力にアフターメンテ、新エネルギー事業を展開。			【直近株価】	710 円		
IR活動評価	参考データ	点数				(株)エプコ	

1、IR活動実施状況(10点)				
実施している	89.3%	10		10
2、IRの組織(10点)				
専任部署		10		8
総務部	24.0%	4		
企画部	23.0%	8		
広報部	17.0%	3		
財務部		5		
経理部		3		
社長室		6		
その他		2		
3、経営トップの姿勢(50点)				
経営トップによるIR活動をしているか	83.6%	50		50
実施している		10		10
その形態は				
トップが投資家向け説明会に参加	81.8%	10		10
トップがアナリストの個別取材を受ける	67.6%	30		30
4、IRコミュニケーション(80点)		80		65
決算説明会	77.7%	10		10
個別面談	32.6%	10		10
海外説明会	15.9%	10		0
誰に対して実施するのか				
アナリスト・機関投資家	37.7%	10		10
個人投資家	13.4%	10		10
開示姿勢はフェアに行われているか	重点項目	20		20
取材を受けるだけでなく投資家を訪問	50.0%	10		5
5、IRツール(20点)		30		20
株主通信	89.6%	10		10
英文資料(アニュアルレポート等)	42.8%	20		10
6、IRサイト(100点)	97.5%	100		100
IRと明示されたサイトをもっているか	79.4%	10		10
トップメッセージ	45.9%	10		10
有価証券報告書	42.0%	10		10
決算短信	41.5%	10		10
月次報告・中計・説明資料等	36.2%	10		10
説明会情報	28.5%	10		10
動画	23.8%	10		10
メールマガジン	19.5%	10		10
FAQ(よくある質問への回答)	14.6%	10		10
英文版IRサイト	19.4%	10		10
7、IR効果測定(10点)				
している	84.3%	10		10
8、IR年間費用(10点)				
500万円以上～	24.0%	10		5

合計	300	268
-----------	------------	------------

※採点判断については、フェアディスクロージャーに重点を置きヒアリング及び客観的評価によってKCR総研独自の判断基準を用いています。



	93.3%	KCR平均	203.7	★の見方
総合評価点	89.3%	66.4%	非常に良い270～	★★★★★
IR経営戦略度	96.0%	63.9%	良い230～	★★★★★
IRオフライン充実度	83.3%	66.9%	普通180～	★★★★
IRオンライン充実度	100.0%	67.8%	やや劣る130～	★★★
IRツール充実度	66.7%	45.5%	非常に劣る80～	★
IRフェアディスクロ度	100.0%	64.7%	問題あり0～	—

IR戦略分析レポートとは、当該企業のIRオンライン活動、オフライン活動、IRツール充実度、IRサイト充実度、IR経営戦略レベルの5つの視点から客観的に分析・評価されたレポートであり、KCR総研では企業のIRへの戦略的取組みが株価パフォーマンスに大きな影響を与えることから格付している。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

KCR総研のレーティングシステム

個別企業

- +1 または Strong Buy = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を20%以上上回ると判断する場合
- +2 または Buy = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を10%以上上回ると判断する場合
- +3 または Neutral = 当該銘柄の12カ月間の目標株価と現在の株価の差が+10%~-10%未満の範囲内にあると判断する場合
- +4 または Sell = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を-10%以上下回ると判断する場合
- +5 または Strong Sell = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を-20%以上下回ると判断する場合

レーティング変更 (Changed) = 決算状況や、市況変動・環境の変化等により、レーティングおよび目標株価を変更する場合

レーティング停止 (Suspended) = 法令や、社内規定により、一時的にレーティングおよび目標株価を停止する場合

NR・未付与 = KCRのレギュラーカバーの対象ではありません

- ★★★★★ = 当該企業の買いを強く推奨する
- ★★★★ = 当該企業の買いを推奨する
- ★★★ = 当該企業の買い持ち・売り持ち (中立) を推奨する
- ★★ = 当該企業の売りを推奨する
- ★ = 当該企業の売りを強く推奨する

セクター

- 強気 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が強気の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が強気の場合
- 中立 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が中立の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が中立の場合
- 弱気 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が弱気の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が弱気の場合

※レーティングの見方 ※レーティング有効期間: 12ヶ月

レーティング	総合評価指数		
+1 Strong Buy	80%~100%~	1年以内に+20%以上のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+2 Buy	60%~80%~	1年以内に+10%~のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★
+3 Neutral	40%~60%~	1年以内に+10%~-10%の相対パフォーマンスが予想される銘柄	★★★
+4 Sell	20%~40%~	1年以内に-10%~のアンダーパフォームが予想される銘柄	★★
+5 Strong Sell	~0%~20%~	1年以内に-20%以上のアンダーパフォームが予想される銘柄	★

KCR総研の目標株価

個別銘柄のレーティングは、マネジメントによる一定の裁量の下、「(目標株価-現在の株価)/現在の株価」で定義される目標株価まで株価が上昇あるいは下落する潜在的余地に基づいて付与されます。多くの場合、目標株価は12カ月後の潜在バリュエーション、すなわち割引キャッシュフロー (DCF) 法やその他のバリュエーション手法を組み合わせて算出される当該銘柄の適正投資価値と等しくなります。

アナリストがレポートにおいて企業の目標株価に言及した場合、その目標株価はアナリストによる当該企業の業績予想に基づくものです。実際の株価は、当該企業の業績動向や、当該企業に関する市場や経済環境などのリスク要因により、目標株価に達しない可能性があります。

目標株価とレーティングは、それぞれの企業のレポートが発行された日現在のものです。このレポートの発行日のものとは限りません。それぞれ最近発行されたレポートをご覧ください。KCR総研の継続フォローカバーに含まれていない銘柄の目標株価、レーティングは表示しません。

アナリスト証明

表紙に名前を記載されているアナリストは、レポートに記述されている全ての見方が各自のここで議論した全ての証券や発行企業に対する各自の見方を正確に反映していることを保証いたします。さらに、表紙に名前を記載されているアナリストは、各自の報酬が、直接的あるいは間接的にこのレポートで議論した推奨や見方によって、現在、過去、未来にわたって一切影響を受けないこと、ならびに、KCRグループ企業が行ったいかなるコンサルティング案件とも関係ないことを保証いたします。

利益相反に関する開示事項

KCR総研は、契約に基づき有償にて個別企業のIRコンサルティング及びIR支援サービスを実施しております。KCR総研が過去・現在においてサービスを提供している会社につきましては、<http://www.ir-channel.jp/event/>に掲載されている企業をご参照ください。本件につき情報が必要な方はKCR総研調査部管理係り (TEL:06-6965-6100) までお問い合わせください。

本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。表紙に名前を記載されているアナリストは本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。KCRグループの系列投資顧問会社である北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社 (近畿財務局長 (金商) 第66号) (社団法人日本証券投資顧問業協会会員番号022-00252) は本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第1号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しております。北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第2号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しております。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第3号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。